

目 次

1. 挨拶……………本間 慎（フェリス女学院大学学長）（1）
2. フェリス女学院大学 第4回日本文学国際会議プログラム ……（3）
3. 個別報告（25日）
 - （1）大伴家持自然詠の方法
……………古館 綾子（フェリス女学院大学講師）（5）
 - （2）「民」の和歌の成立条件をめぐって —古代中国の詩理念の東アジアにおける受容と詩歌形式—
……………林 慶花（高麗大学校講師）（18）
 - （3）万葉集から平安和歌へ —詠み手像の創造—
……………森 朝男（フェリス女学院大学教授）（37）
 - （4）和歌復権の前夜 —『新撰万葉集』『句題和歌』の「漢」と「和」を考える—
……………黄 少光（アモイ大学助教授）（49）
4. 基調講演 私の古典和歌—万葉・古今・新古今—
……………青木 生子（日本女子大学名誉教授・同元学長）（68）

5. 個別報告 (26日)

- (5) 『伊勢新名所絵歌合』考 —新しい名所への試み—
..... 丸山 陽子 (フェリス女学院大学大学院博士課程) (85)
- (6) 沈淪の歌 —述懐のレトリック—
..... 趙 力偉 (東京大学大学院博士課程) (103)
- (7) 二つの入内屏風和歌 —任子と蟬子—
..... 谷 知子 (フェリス女学院大学教授) (115)
- (8) 文化的祇候者である歌人飛鳥井雅有
..... クリスチャン・ラットクリフ (イエール大学大学院博士課程) (128)
- (9) 「しほがまにいつか来にけむ」：詩歌の方法と異境
..... イフォ・スミッツ (ライデン大学準教授) (136)

6. シンポジウム (26日) (149)

7. フェリス女学院大学日本文学国際会議・閉会の辞
..... 森 朝男 (フェリス女学院大学人文科学研究科長) (185)

8. 発表者・講演者紹介 (186)

9. 編集後記 (189)

和歌の文化学

— フェリス女学院大学日本文学国際会議 —

発行：2006年3月31日 初版1刷

編集：フェリス女学院大学

発行所：〒245-8650 神奈川県横浜市泉区緑園4-5-3

発行者 TEL 045(812)8211(代) FAX 045(812)8822

フェリス女学院大学 本間 慎

印刷・製本：竹田印刷株式会社

〒101-0035 東京都千代田区神田紺屋町15
